

同行訪問の流れ



ケアマネジャー

歩行が不安定なのに、杖を使用することに強い拒否がある。
同行訪問で専門職のアドバイスをいただきたい。

理学療法士(作業療法士)を派遣します。



地域リハビリテーション
広域支援センター



ケアマネジャー

担当の〇〇です。訪問の日時や集合場所を相談しましょう。

希望日は〇月〇日の〇時です。集合場所は△△でいかがでしょうか。



リハビリ専門職



- 適切なゴール設定と本人への動機づけ
- 自宅、周辺環境や外出評価、目標の設定
- 福祉用具の必要性

など自立支援に資する助言やプランの作成支援を行います。

どんな人が利用できるの？

熱海市内に居住する65歳以上で、事業対象者または要支援1・2の人

を担当する地域包括支援センター及び居宅介護支援事業所のケアマネ。

※まだ認定は出ていないが、要支援が見込まれる人も可。

どんな時に利用できるの？

(例)

- 外出しない、デイサービスが必要だと思われるが行かない人がいる。
 - ⇒ 代わりに自宅でできる運動を教えてほしい。
 - ⇒ リハビリ専門職から説明することで外出やデイに行くきっかけになるかもしれない。
- 退院後の住宅環境のアセスメントについて助言をしてほしい。
- ずっと同じ福祉用具を使用している人がいる。
 - ⇒ 現在の身体機能をアセスメントした上で適切な福祉用具を教えてほしい。

利用料や回数制限はあるの？

利用料はかかりません。

利用者1名につき、原則1回までです。時間は約60分間となります。

※リハビリ専門職が継続して訪問・指導するものではありません。

管理栄養士の派遣も可能です



栄養面で気になる
高齢者がいる・・・



健康づくり課の管理栄養士が同行
訪問し、食事・栄養についての助言
を行います。

申し込み方法についてはフローチャートをご確認ください。